

天翔狩人衛有吾

データ

データ	
読み	てんしょうかりゅうどうえうーご
所属	頑駄無軍団天翔狩人三兄弟三男（後に光の七人衆）
デザイン機体	武者頑駄無摩亜屈（SD戦国伝 武者七人衆編）
作品	SDガンダムフォース絵巻 武者烈伝武化舞可編 武者烈伝・零武者烈伝・零 銀狼之章

内容

頑駄無軍団が誇る光の七人衆の一人で霊峰・悪無覇域夢山を守護する天翔狩人三兄弟末弟。長兄・摩亜屈に憧れ、自身も一日も早く強くならんとする努力家で二人の兄に匹敵する才能を持ちながらも心の未熟さからその才能を開花させる事が出来ずにいたが長兄・摩亜屈の死後、その名を引き継ぎ、二代目摩亜屈を襲名、亡くなった長兄に代わって光の七人衆の一員となる。魔界大戦後は悪無覇域夢山に居を構え、霊山を護っていた。武者鋭駆主とは共に戦い、互いを信頼しあい、強い絆で結ばれ、亡き兄のように思っていたが闇に取り付かれた鋭駆主の襲撃により負傷、その際に「武化舞可の鉄肩」を奪われた。邪悪武者軍団侵攻時は逞鍛が入れ替り、カピターン打倒後、烈火隊の子武者達を誘拐、刃斬武將軍として反旗を翻したと思われたが刃斬武の正体は衛有吾になりすました逞鍛で衛有吾は黒の騎兵として独自に行動していた。なお、ボンボン版では登場当初はまだ摩亜屈の名を継いでおらず、天翔狩人衛有吾を名乗り、最終決戦時に逞鍛から摩亜屈の愛刀と名を譲り受けて以後、「摩亜屈」を名乗る事になる。摩亜屈三兄弟は戦武面を装着しているが摩亜屈のみマスクを装着していないのが特徴。長男・摩亜屈を「大兄者」次男・逞鍛を「兄者」と呼ぶ。

使用武器&支援メカ

■ ■ 天刃・空刃【てんじん・くうじん】

摩亜屈三兄弟が両腰に差している愛刀、因みに右側が天刃で左側が空刃。本来は三人ともまったく同型の刀（鞘含む）を差しているのだがボンボン版では逞鍛や衛有吾（黒の騎兵）のものは刀の唾や鞘の形状が本来の物と微妙に違っており、漫画版では最終決戦時に逞鍛から摩亜屈の形見として摩亜屈の名と共に受け継いだ。

■ ■ 大鷲突銃【イーグルトップ】

腰に装備しているグレネード弾を発射する事も出来る摩亜屈三兄弟愛用の銃。

■ ■ グレネード弾【ぐれねーどだん】

摩亜屈三兄弟が両腰に計四つ装備しているグレネード弾、大鷲突銃からの発射も可能。自爆用の爆薬でもあり、摩亜屈は闇邪神吏偶遮光戦で逞鍛と衛有吾を逃す為に使用した。

■ ■ 強化パーツ【きょうかぱーつ】

駄舞留精太が鉄機武者の技術を応用して作った摩亜屈（衛有吾）用の武具、これを装着する事で通常時に比べて十倍のスピードでの戦闘が可能となる。

インストの説明文を見る限りでは二代目摩亜屈である衛有吾用の武具らしいが同じ武具が刃斬武の肩鎧になってたりするので先代が持っていたかは不明。

■ ■ 武化舞可の鉄肩【ぶかぶかのてっけん】

光の七人衆と共に戦った大將軍が纏っていたとてつもない力を秘めた伝説の鎧の一つで身に付けた者の腕力をアップすると言う天翔狩人摩亜屈が持っていた武化舞可の一つ。元々は雷凰頑駄無大將軍の「光の鎧」だったが魔界大戦後に将頑駄無殺驅頭が七つに分割、大將軍の意思と共に光の七人衆に託した。銀狼之章で邪骸に取り付かれた武者銳驅主が二代目摩亜屈（衛有吾）から奪った。拳部分を射出する機能があるが銳驅主から凄丸に渡った経緯は今のところ不明。

■ ■ 武者大鷲【ムシャイーグル】

摩亜屈三兄弟の兜と鎧、刀に大鷲突銃で構成されている守護メカ。
今作での武者イーグルは「守護獣」ではなく「守護メカ」らしい。

使用忍術 & 必殺技

■ ■ 横一闪【ヨコいっせん】

黒須爆穩島で兄・逞鍛と交戦した際にすれ違いざまに放った衛有吾の得意技。
黒の騎兵時代の動きや逞鍛の物言いからすると衛有吾は横、逞鍛は縦の動きが得意らしい。

■ ■ 飛翔隼崩し【ひしょうはやぶさくずし】

二代目天翔狩人摩亜屈を襲名した衛有吾が武者銳驅主戦で使用した必殺技。
「銀狼之章」が小説風の為、モーションや効果等は不明。

■ ■ 秘伝一刀・突い食み【ひでんいっとう・つえばみ】

刀を口に咥え、敵の懐に飛び込みながら斬る衛有吾の一刀流の技。
衛有吾曰く「一瞬、兄者（摩亜屈）が乗り移ったような気がする」らしい。

■ ■ 八紘の陣【はっこうのじん】

烈伝・零十一話で七人衆 + 殺驅頭、連飛威で使用した烈火と光凰を中心に集まる武者戦陣、「鳳天雷地風火水凰」のカオスワーズによって光の力を降ろし、光凰が大將軍化した。因みにこの時、天翔狩人衛有吾は陣の右上に位置していた。（正面から見ると左上）
衛有吾は七人衆中で唯一、八紘の陣を二回経験しており、武者烈伝最終話でも烈火隊 + サイゾー、衛有吾の八人で使用した。なお、その際の位置は陣の中央上。

変形 & 変幻

■ ■ 高速戦闘形態【マッハバトルモード】

駄舞留精太が鉄機武者の技術を応用して作った強化パーツを装着した形態、これによって通常時に比べて十倍のスピードでの戦闘が可能となる。

■ ■ 超武者大鷲形態【スーパームシャイーグルモード】

高速戦闘形態から変形する摩亜屈三兄弟の飛行形態、初期設定を見る限りでは三人ともこの形態をとれるようだが烈伝・零での戦闘（HJ05年8月号）では逞鍛と衛有吾に強化パーツが見当たらないので強化パーツまで含む形態と考えた場合完全にこの形態をとれるのは二代目摩亜屈襲名後の衛有吾のみと言う事になる。

■ ■天装招来形態【てんそうしょうらいけいたい】

闇との戦いにおいて真の力を発揮する為の神装形態（要は明鏡止水モード）で
光の力を極限まで高め、闇の邪気を払い対等に戦う為の結界を発生させる効果がある。
外見も左右の肩に鳳凰を模した徽章が付き、白と金、黒をメインにしたカラーに変化している。

備考

今作で三兄弟と言う設定になった摩亜屈兄弟だがこれはM K - が三機建造された事による物と思われる。

なお、昔から武者には兄弟姉妹が多いが、武者烈伝&烈伝・零ほど兄弟姉妹が多いシリーズも中々珍しく、

ざっと数えても摩亜屈三兄弟、出伊鮮姿四兄弟妹、玖辺麗三姉妹、尖裏三兄弟、殺驅三兄弟、駄舞留精太の

五人の子供（雷丸を含むと六人）烈火&農丸、光凰&雷凰などが存在する。コミックワールドや烈伝・零で

衛有吾は他の七人衆の面々の事を「殿付け」で呼称しているがこれは彼が死亡した長兄に代わり最後に

七人衆入りした事によるものと思われる。

参考資料

B B戦士 2 8 2 天翔狩人摩亜屈説明書&コミックワールド

講談社刊 S Dガンダムフォース絵巻 武者烈伝武化舞可編（全3巻）

講談社刊 コミックボンボン05年9月号～05年11月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年6月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年8月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年9月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年11月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン05年12月号

ホビージャパン刊 ホビージャパン06年6月号